



2012年12月21日

**ダノンジャパン、環境負荷削減の取り組みに評価  
『第9回LCA日本フォーラム表彰』で初の受賞**

ダノンジャパン株式会社（東京都目黒区 代表取締役社長 ジョージ ザリフィ）は、「第9回LCA\*日本フォーラム表彰」において『LCA日本フォーラム会長賞』を受賞いたしました。LCA日本フォーラム表彰は、LCAと環境効率に係わる優れた活動及び製品・サービスを表彰するもので、今回初めての受賞となりました。

これは、ダノングループが2008年から取り組んでいる環境負荷削減の取り組みが評価されたものです。ダノングループは、製品のカーボンフットプリント\*削減を目標とし、包材、生産や流通における温室効果ガスの排出を2012年末までに2008年対比で30%削減を目標に掲げ、削減にとりくんできました。グループ全体で2011年までに27.5%の削減に成功。ダノンジャパンでもプロジェクトチームを設置しグループで開発した計算ツールを利用してCFPを算定、主に生産過程におけるCO2排出の削減に取り組み、3年連続での削減に成功しています。

2012年12月14日（金）には、東京ビッグサイトで開催されたエコプロダクツ2012（12月13日-15日開催）の「第9回LCA日本フォーラム表彰 表彰式・記念講演」において、『カーボンフットプリント削減プロジェクト』の概要の記念講演を行いました。

受賞内容

表彰受賞：

平成24年度 第9回LCA日本フォーラム表彰 『LCA日本フォーラム会長賞』

受賞対象者名：

ダノンジャパン株式会社 カーボンフットプリント削減プロジェクトチーム

表彰対象活動：

カーボンフットプリント削減プロジェクト

選評：

- 製品の原料から生産、流通および消費や廃棄まで全ライフサイクルを通じてCO2排出率を計算し、削減に取り組んだこと。
- ライフサイクル各ステップにおけるCO2排出量を明確にし、工場や製品物流での削減に成功したこと。
- 事例が少ない発酵乳製造業において、酪農でのメタンガス排出量からや包材も含め精緻に取り組んだ成果であること。
- ダノングループ全体でデータベースを整備し、エクセルやSAPの計算ツールを開発して取り組んだ先進的事例であること。

なお、LCA 日本フォーラムに関しては、<http://lca-forum.org/>をご覧ください。